

(聞き取り記録 4)岡田正雄さんからの聞き取り記録

「(正雄さんは、)父親を6歳の頃に亡くし、母親と5歳年上の姉との3人家族だった。母親が家計を支えるため働きに出ていたが、経済的には大変な状態だった」とのこと。

「(正雄さんが)中学校を卒業するころ、姉が結婚し子どもが生まれたが、すぐに離婚し、姉が子どもを引き取ったため、姉も母親も働きに出て、(正雄さんが)家に残って3年間は子守をして過ごした」

「(正雄さんが)18歳のときに姉が再婚し、母親と2人でアパートに住み、就職した」「27歳のときに宗教を通じて京子と出会い、結婚したいと思ったが、京子の両親からは反対された」「京子の義母の希美さんは、京子の家事や子育てを手伝ってくれたが、何かと細かいことまで口出しされて、母娘の関係はあまりよくなかった。そのことが原因のひとつだと思うが、京子是不眠になって、40歳の時に精神科から薬をもらって飲むようになった。診断は、適応障害だった。服薬の管理は希美さんがした」

「義父の清司さんはやさしく、京子も頼りにしていた。しかし、半年前に亡くなってしまい、京子と希美さんの仲は、ますます険悪になった。京子が我慢できなくなって、晴美を連れて3人でアパートに引っ越した。しかし、京子はさらに不安定になった。家事が出来なくなり、感情のコントロールが難しくなり、時々パニックを起こすようになった。これまで、希美さんに助けてもらっていた家事や晴美の世話を、一人でやらなくてはならなくなり、大変だったのかもしれない。薬も自己管理となり、定期的な服薬ができなくなった」

「時々、希美さんに会いに実家に行っているようだが、希美さんから家事や晴美のことで小言を言われるので、すぐにケンカになって帰ってきているようだ」

「晴美も1ヶ月前から就労継続支援B型事業所みなみに行きたがらなくなり、生活リズムが不規則になった。京子は、それにもイライラしている」